

事業名：総合特区推進事業

参事（総合特区推進）

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	02 工業の振興と産学官連携の推進								
基本事業	02 新規企業の立地促進								
開始年度	平成24年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	政策的補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌市、帯広市、函館市、北海道、北海道経済連合会などで構成される協議会等に参画し、3地域の連携のもと、食の付加価値向上に向けた共同事業等を推進する。</li> <li>・大学、研究機関などとの連携を推進し、食品の機能性検証システムを構築する。</li> <li>・食品臨床試験事業補助金(H24～)：食品の機能性検証システムの構築を推進するため、食品臨床試験事業を実施する団体に補助金を交付する。（江別市商工労働関係事業補助金交付規則、食品臨床試験事業補助金交付要領）</li> </ul>	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
食関連産業の立地環境を整備し、道内外の企業・研究施設を誘致する。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	特区協議会の構成員数	団体	0	88	89	90
対象指標2						
活動指標1	食品の臨床試験ボランティア登録者数	人	0	1,738	3,052	4,000
活動指標2	補助金額	千円	0	9,998	10,061	10,633
成果指標1	食関連企業の新増設数	社	0	0	0	1
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	11,944	14,412	18,461
正職員人件費(B)		千円	0	12,024	11,720	11,736
総事業費(A+B)		千円	0	23,968	26,132	30,197

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構の運営、健康カード事業実施に係る経費の負担金を支出</li> <li>・食品臨床試験事業を実施する団体に補助金を交付</li> <li>・新商品開発、販路拡大支援のための食専門家招聘に係る経費を支出</li> <li>・海外市場開拓を支援する海外サンプル品送付に係る経費の補助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フード特区機構等負担金 3,229千円</li> <li>・食品臨床試験事業補助金 9,981千円</li> <li>・新商品開発支援事業 772千円</li> <li>・海外市場開拓支援事業 80千円</li> </ul>

<b>事業を取り巻く環境変化</b>	
<b>事業開始背景</b>	
江別市が北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区の指定を受けたため、これまで企業誘致推進事業の一環として行ってきた特区推進事業を分離、独立させたもの。	
<b>事業を取り巻く環境変化</b>	
平成23年12月、江別市、札幌市、帯広市、函館市が総合特別区域法に基づく北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区に指定された。	

<b>平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）</b>	
<b>(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	<b>理由根拠</b> 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区は、北海道における食の総合産業化を目指し、北海道、札幌市、函館市、帯広市、十勝管内18町村とともに推進しているものであり、また江別市にとっても食関連産業の立地環境を整備する役割を担っているため、事業の継続は妥当と考える。
<b>(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	<b>理由根拠</b> 食関連企業の新増設について、平成25年度の完成はないが着工には結びついており、基本事業への貢献度は大きいと考える。
<b>(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？</b>	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input checked="" type="checkbox"/> 上がらない	<b>理由根拠</b> 食関連企業の新増設は、資材の高騰や人手不足により当初予定した1件を達成できなかった。
<b>(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	<b>理由根拠</b> 市内大学や市健康福祉部などと連携し、食と健康のまちづくりを視野に入れ、食関連産業の立地環境の整備を進めていく。
<b>(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？</b>	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	<b>理由根拠</b> 必要最低限のコストにより、成果の最大化を目指した事業を行っている。